



かどま議会だより

No.234
令和8(2026)年
2月1日

—編集と発行—
門真市議会
06-6902-1231(代表)
072-885-1231(代表)



※イメージ図

KADOMADO 4階フロアに広がる「こどもとしょかん」

第4回定例会

令和7年第4回定例会は、12月3日に開会し、「門真市立文化創造図書館の指定管理者の指定について」など、市長提出議案32件、議員提出議案4件、請願1件について慎重に審議した結果、請願については、不採択とし、その他の議案はいずれも原案のとおり可決及び同意しました。

また、令和7年第3回定例会において、閉会中の継続審査に付されていた決算関係議案5件についても、認定及び原案のとおり可決し、12月18日に閉会しました。

補正予算など41議案を可決

文化創造図書館の指定管理者の指定や

文化創造図書館の指定管理者の指定や

CCCによる具体的な取組は。

子どものための創造性や非認知能力を育むクラフトラボ、子どもたちの社会的価値につながる資質や能力を育むテッククラボに加え、調理室等各諸室を活用した地元企業や関係団体等との協働による学びのコンテンツ構築等である。

利用者確保に向けた取組は。

同施設は1～4階に書架を配置し、1階にカフェ、2階に多目的室、3階に学習室とテックラボ、4階にこどもとしょかんとクラフトラボなど、本だけではなく様々な学びの仕掛けを各階に配置しており、子どもから大人まで多くの人に利用してもらえるものと考えている。

また、様々な世代に向けたイベントの開催を予定しており、積極的にSNSなどで発信し、可能な限りオープンな空間で実施することで、来館者の目に触れる機会を作り、リピーターを増やすよう努めていく。

CCCによる具体的な取組は。

子どものための創造性や非認知能力を育むクラフトラボ、子どもたちの社会的価値につながる資質や能力を育むテッククラボに加え、調理室等各諸室を活用した地元企業や関係団体等との協働による学びのコンテンツ構築等である。

もくじ

- 議案審議等の概要……………1～3ページ
- ・文化創造図書館の指定管理者の指定
- ・一般会計補正予算、職員の給与等の改定、人事案件など
- ・意見書、請願、傍聴案内など
- 一般質問・所管質問……………4～7ページ
- 議決結果、議会活動日誌……………8ページ

収益の追求に伴いサービスの低下も考え得るが、市の認識は。

毎月の業務報告書の提出や、連絡調整会議を開催し、事業進捗の情報共有等を行うほか、利

用者アンケートを実施し、サービスの質が確保されるようチェックしていく。



CCCからの提案内容は。
(民生水道常任委員会審査概要)

誰もが気軽に立ち寄れ、読書だけでなく、活動や学びなど、様々な利用目的の来館者を受け入れることができる、過ごしやすく居心地のよい場所を目指す内容である。

CCCからの提案内容は。
(民生水道常任委員会審査概要)

指定管理者 カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（略称CCC）
指定期間 8年2月1日～13年3月31日
（議決結果） 賛成討論の後、全員異議なく可決

誰もが過ごしやすく
居心地のよい図書館を目指して

門真市立文化創造図書館の指定管理者の指定については、次のとおり指定するため議会の議決を求めるものです。

門真市立文化創造図書館の指定管理者の指定については、次のとおり指定するため議会の議決を求めるものです。

図書館の人員配置は。
館長や館長代理、業務責任者、図書館カウンター担当の業務従事者の配置を求めている。また、CCCからは、館長以下の責任体制を整え、司書を含むスタッフを配置し、開館中は必ず責任者を置く運営体制が示

図書館の人員配置は。

また、様々な世代に向けたイベントの開催を予定しており、積極的にSNSなどで発信し、可能な限りオープンな空間で実施することで、来館者の目に触れる機会を作り、リピーターを増やすよう努めていく。

CCCによる具体的な取組は。

子どものための創造性や非認知能力を育むクラフトラボ、子どもたちの社会的価値につながる資質や能力を育むテッククラボに加え、調理室等各諸室を活用した地元企業や関係団体等との協働による学びのコンテンツ構築等である。

CCCによる具体的な取組は。

子どものための創造性や非認知能力を育むクラフトラボ、子どもたちの社会的価値につながる資質や能力を育むテッククラボに加え、調理室等各諸室を活用した地元企業や関係団体等との協働による学びのコンテンツ構築等である。

7年度補正予算

(一般会計補正予算(第8号))

(議決結果) 全員異議なく可決

(総務建設常任委員会審査概要)

公平な職員採用の推進に向けて

新たにA-面接を導入

A-面接の導入に至った経緯と目的は。

採用活動の活発化等により、採用試験の受験者数が減少傾向にある中、優秀な人材の確保に向け、従来の教養試験や専門試験等の公務員試験の廃止や録画面接による受験者全員の面接の実施等、人物重視の採用を進めってきた。

そのような中、第1次試験での受験者全員の録画面接において、面接官が無意識に持つ偏りなどを排除し採点の公平性向上することで、より市が求める人材像に合った職員を採用するものである。

答 開示による効果は。

答 面接の公平性の向上に加えて、採点業務の効率化により受験期間の短縮も可能となり、受験者の負担軽減を期待する。

答 導入した自治体の声は。

答 今後このような状況が増加する場合、バスの大型化等も含め

えて、A-Iが高評価とした受験生は、面接官による評価も特に高かつたなどと聞く。

A-面接実施に係る委託料の財源は。

事業費の2分の1は国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用し、残る2分の1は交付税措置を予定している。

遅延解消を目指し、さらなるルート変更等の予定は。

適切な対応を検討していく。

内科・小児科の土曜日の診療を停止するものです。

(議決結果) 反対討論の後、賛成多数で可決

(民生水道常任委員会審査概要)

土曜診療を廃止する理由と、その時期は。

保健福祉センター診療所における内科・小児科について、近

年、土曜診療の受診者数が減少しているため、8年4月1日から廃止するものである。

利用者増える市内循環バス本格運行に向け検討進める



答 8・9年度において、A-Iと面接官による評価の差異の検証や受験者数、受験者の満足度、業務の効率化等の費用対効果を総合的に勘案した上で、

継続の可否を判断して

いく。

答 バス停を設置している商業施設等に協賛を求め、広告をバス車両外観へラッピングして運行する仕組みを検討しているが、条件面で折り合うことができず、実施には至っていない。

答 今後、運行車両の更新時に検討するとともに、引き続き協賛事業者による車両へのラッピングの導入も検討していく。

答 直近の8月からの3か月間の平均は655人であり、拡大前の2倍以上の増となっている。

問 満員でバスに乗れない状況が発生しているが、解消策は。

保健福祉センター診療所 内科・小児科の土曜診療を廃止

一部改正については、門真市保健

福祉センター内の診療所における



内科・小児科等の診療所が入る保健福祉センター

。

安全性向上のため仮称浜町みらい公園の工事内容を変更

(仮称) 浜町みらい公園整備工事請負契約の一部変更については、

7年6月23日門真市議会第2回定期会において議決のあった(仮称)

について、契約金額「1億770万2000円」を「1億8015万5800円」に改めるものです。

例会において議決のあった(仮称)

について、契約金額「1億770万2000円」を「1億8015万5800円」に改めるものです。

(議決結果) 全員異議なく可決

(総務建設常任委員会審査概要)

同公園整備工事の変更内容は。

浜町みらい公園整備工事請負契約の一部変更については、

7年6月23日門真市議会第2回定期会において議決のあった(仮称)

について、契約金額「1億770万2000円」を「1億8015万5800円」に改めるものです。

これに伴う補正予算5件を含む計6議案は、

本会議において全員異議なく可決しました。

人事案件に同意



公平委員会委員の任命

岩西昭安(いわにし あきあき) 中野ふみ子(なかの ふみこ) 小西みゆ(こにし みゆ)

以上2件は、同委員の任期が8年3月6日をもって満了することに伴い、提案されたもので、いずれも選任に同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

西野ひがし(にしの ひがし) 東口みち(とうぐち みち) 中口みゆ(なかぐち みゆ) 西口みゆ(にしごくち みゆ) 田中美み(たのみ み) 田中美み(たのみ み) 文寿とし(ぶんじゅ とし)

以上2件は、同委員の任期が8年3月6日をもって満了することに伴い、提案されたもので、いずれも選任に同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

西野ひがし(にしの ひがし) 東口みち(とうぐち みち) 中口みゆ(なかぐち みゆ) 西口みゆ(にしごくち みゆ) 田中美み(たのみ み) 田中美み(たのみ み) 文寿とし(ぶんじゅ とし)

以上2件は、同委員の任期が8年3月6日をもって満了することに伴い、提案されたもので、いずれも選任に同意しました。

職員の給与等を改定

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正については、国家公

務員の給与改定及び諸般の状況を踏まえ、7年度分から①一般職の職員の給与について平均3・3%

の引上げ、②一般職の職員の期末勤勉手当について年間0・5ヶ月の引上げ、③自動車等使用者の通勤手当の引上げ等を行うもの

と併せて、提案されたもので、いずれも推薦に同意しました。

常任委員会 管外行政調査

議会活動の一層の充実のため
先進地等の優れた行政を視察



三鷹市での視察の様子

本委員会は、10月28～29日に東京都三鷹市におけるAIデマンド交通について、東京都豊島区における池袋東口と西口をつなぐウォーカブルなまちづくりについて調査を行いました。

総務建設常任委員会



中央区での視察の様子

本委員会は、11月6～7日に東京都中央区における東京ミッドタウン八重洲内の城東小学校について、東京都千代田区におけるリーディングDXスクール事業について調査を行いました。

文教こども常任委員会



大田区での視察の様子

本委員会は、11月20～21日に東京都八王子市におけるSIBを活用した大腸がん検診について、東京都大田区において調査を行いました。

民生水道常任委員会

意見書を可決

本市議会では、以下の2件の意見書のほか、「地方税財源の充実確保を求める意見書」及び「地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書」を可決し、直ちに大阪府や政府関係機関に送付して内容の実現を求めました。

大阪府立守口支援学校の児童・生徒数過多と 門真市の教育環境改善を求める意見書

門真市に居住する支援を必要とする児童・生徒が通学する大阪府立守口支援学校では、校舎の老朽化や過密による教室不足が深刻な状況にある。

また、高等部への進学を希望する門真市の生徒が大阪府立寝屋川支援学校への通学を強いられる現状は、長距離通学や教育環境の変化による心身の負担、保護者への送迎負担、そして生活圏域・福祉圏域からの分断や地域コミュニティからの分断を招いている。

府では、全体の子ど�数が減少傾向にある一方で、支援を必要とする児童・生徒の数は増加の一途をたどっており、府内の知的障がい支援学校においては、府の将来推計を上回った在籍人数に増加している。（平成27年度6416人から令和7年度8170人に増加）

これに伴い、多くの知的障がい支援学校で教室不足が慢性化し、特別教室の普通教室への転用や、「間仕切り教室」といった劣悪な学習環境が各地で報告されており、今後さらに教育環境の悪化を招き、支援を必要とする児童・生徒が本来受けるべき専門性の高い教育が提供できない事態に陥ることを懸念させる。

さらに、府が予定している交野支援学校四條畷校の本校化の折に、門真市の児童・生徒がその新しい学校へ振り分けられる可能性も危惧している。

門真市と四條畷市は近隣ではあるものの、地域特性や交通の便、そして児童・生徒のこれまでの生活圏を考慮せず通学先が決定されることは、一貫教育や自力登校訓練の機会を奪うことにもつながりかねず、門真市としては、児童・生徒の生活圏や保護者の願いを十分に尊重した通学区域計画が不可欠であると考える。

よって府においては、変化の少ない環境で継続的に学習を深めることは、支援を必要とする児童・生徒の安定的な成長において極めて重要であり、門真市内に小学部から高等部までの一貫した教育体制を望む声が強く上がっていることから、下記の事項を講ずるよう強く要望する。

記

- 北河内地域の過大・過密及び教室不足の解消を図り、門真市在住の児童・生徒が安心して12年間の一貫教育を受けるため、門真市に小学部・中学部・高等部の3学部を設置した知的障がい支援学校を早急に新設すること。
- 交野支援学校四條畷校の本校化の際には、門真市の児童・生徒が一方的に通学先を振り分けられることのないよう、児童・生徒の生活圏・福祉圏を十分に考慮した通学区域計画を策定し、門真市や保護者・関係者との事前協議を徹底すること。また、知的障がい支援学校全体の児童・生徒数過多を解消するため、予測される児童・生徒数の増加に見合った抜本的な学校整備計画策定を加速すること。

脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書

脳脊髄液漏出症（脳脊髄液減少症）は、交通事故等を契機に発症し、頭痛や目まい、倦怠感など多様な症状が生じる疾患である。平成28年からは診断基準に基づく硬膜外自家血注入療法（プラッドパッチ療法）が保険適用となり、専門的な診療体制の整備が進んでいるが、社会的認知はなお十分とは言えない。

脳脊髄液減少症患者・家族支援協会からは、労災保険では障害等級12級の認定が多く行われているが、自賠責保険では後遺障害等級が適切に認定されておらず、多くの患者が救済されていないとの指摘がある。

こうしたことから、脳脊髄液漏出症に苦しむ患者が一人でも多く自賠責保険の後遺障害等級の認定を受け、適切な治療を受けられるよう、支援体制の充実が求められる。

よって政府においては、公平性と透明性の高い自賠責保険の後遺障害等級の認定体制を整備し、被害者救済の理念が十分に発揮されるよう、下記の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 自賠責保険の脳脊髄液漏出症に関する後遺障害等級の認定手続として、高次脳機能障害（自賠責保険高次脳機能障害認定システム）と同じように、専門医による認定システム（脳脊髄液漏出症認定システム）の仕組みを構築すること。
- 被害者やその代理人及び裁判所等が開示を求めた場合、自賠責保険において後遺障害等級認定を審査した際の根拠資料について、労災保険と同様に、開示される制度とすること。

意見書・請願を 要チェック！



議案等の全文はこち
ら

全国で3番目に高い介護保険料
の引下げと介護保険制度の改善
を求める請願

次の請願は、本会議に上程され、
採決に当たつては、反対・賛成そ
れぞの立場から討論がありま
したが、起立採決の結果、賛成少数
で不採択となりました。

請願を不採択

市議会の傍聴

○令和8年第1回定期会の開催予定（日程は都合により 変更となる場合あり）

とき	内 容
2月 25日(水)	本会議
6日(金)	
9日(月)	
10日(火)	
11日(水)	
12日(木)	
23日(月)	

○傍聴の受付など（誰でも無料で傍聴可能）

受付時間	本 会 議	常任委員会
	開催予定時刻の30分前から	
受付場所	市役所本館1階議場前	市役所本館4階議会事務局

○議案書の無償提供

定期会の最終日終了後、議場前にて議案書の無償提供（先着10人、1人1部）を行っていますので、ご希望の方は受付担当者まで、お申し出ください。

水桜学園について

問 開校初年度から水桜学園が目指す特色づくりの内容は。

答 校舎では、異学年の「縦のつながり」や同級生との「横のつながり」を感じつつ、個別最適で協働的な学習を進められるよう、從来の廊下スペースなどの空間を効果的に活用できる机、椅子、棚等の配置等を工夫している。

また本市初の義務教育学校としてリーディングモデルとなる学校づくりや教育活動の充実を目指し、9年間の系統立てた教育課程の編成がなされている。

水桜学園について

問 小学校の制服導入を求める声が寄せられているが、市の見解は。

答 学校設立準備会において検討事項として挙げられ、保護者、地域、学校等、様々な立場から意見を出し合いながら議論された。

問 防災訓練について

答 多くの市民が体験を通じて防災を学べる訓練の今後の取組は。

答 幅広い世代が楽しみながら防災知識や災害時の行動を学べる訓練を検討していく。

問 各学校の防災訓練の目的は。

答 在校時に災害等が発生した際、児童・生徒自ら命を守る行動を習得するとともに、教職員が児童・生徒を安全に避難させるため、自身の役割や教職員間の連携した動きを確立する。

水桜学園について

問 水桜学園について

答 成や、連続した伸びを4-3-2の三つのステージを通じて、発達段階に応じた教育活動に取り組む。つた経緯は。

問 制服の導入が7年生からとなつた経緯は。

答 学校設立準備会において検討事項として挙げられ、保護者、地域、学校等、様々な立場から意見を出し合いながら議論された。

問 地産地消の今後の課題は。

答 農家の減少や高齢化で、地場産野菜の確保が課題となる。

水桜学園について

問 水桜学園について

答 現在の防犯カメラの設置状況は学校の要望を充足しているのか。

問 学校の防犯カメラについて

答 現在の防犯カメラの設置状況は学校の要望を充足しているのか。

問 地産地消の今後の課題は。

答 農家の減少や高齢化で、地場産野菜の確保が課題となる。

市財政状況等について

問 市の財政状況等について

答 本市の将来負担比率は前年度から20・8%悪化し、一人当たりの負担が増し、将来の財政運営が圧迫されないか不安である。将来負担比率の今後の推移の見込みは。

問 市は8年度当初予算で少なくとも6億円の一般財源を削減し、達成できない場合は近い将来に基

市財政状況等について

問 市の財政状況等について

答 金が枯渉し、赤字団体に転落することが危惧されるとしているが、9年度以降の見通しは。

問 庁舎エリア整備事業について、財政状況を理由に1年間延期することだが、ほかの事業も延期や見直しを検討するのか。

答 財政状況を踏まえながら、事業全般を通じ、優先度や緊急性、進捗状況や効果を見極めながら改めて策定する収支見通しのもと、必要性等を判断し対応していく。

問 校内に設置の防犯カメラや、どのICT機器の管理体制は。

答 いずれも外部ネットワークからは物理的に遮断しているため、映像流出のリスクはない。



本会議



深井 弘晃
(真政会)

本会議

総務建設

民生水道

文教こども

一般質問・所管質問

12月18日の本会議において、14名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

また、12月5日、8日、9日の各常任委員会において、11名の議員が所管事項に対する質問を行いました。

本会議または各常任委員会で行われた主な質問と答弁の要旨を4面から6面に掲載しています。(議席順)

質問・答弁の詳細な内容については、市議会ホームページをごらんください。
※第4回定期例会の会議録は2月下旬に掲載する予定です。

学校薬剤師の環境衛生検査について

文教こども



大西 康弘
(真政会)

費の補助基準額だけでは、無償化と地産地消の両立を図れず質の低下が懸念されるが、市の見解は。国により小学校給食無償化が実施されたとしても、これまでと同様に学校給食を通して有効な食育等の取組を行っていく。

問 地産地消の今後の課題は。

答 農家の減少や高齢化で、地場産野菜の確保が課題となる。

大阪・関西万博について

本会議



坂本 拓哉
(大阪維新の会)

また、市主催のレギュライベントの総延べ来場者数は約1万300人であった。

万博を通じて得た出会いや経験を基に、出展の協力があった企業や市民団体等との協働・共創の仕組みを継続発展させていくたいと考える。

万博閉幕後の展開は。

実際にパビリオンの担当者を務めた国を調べ、万博当日はその国のスタッフにインタビューを行い、総合的な学習の時間に关心を持った国を調べ、万博当日はそのゲストティーチャーとして招いた国にスタッフにインタビューを行った新聞にまとめるなど、学校の教育活動と関連づけた取組を行うことで、深い学びにつながったと報告を受けている。

府の児童・生徒招待事業について

本会議

本会議



片平 恒子
(大阪維新の会)

費用の補助基準額だけでは、無償化と地産地消の両立を図れず質の低下が懸念されるが、市の見解は。国により小学校給食無償化が実施されたとしても、これまでと同様に学校給食を通して有効な食育等の取組を行っていく。

問 地産地消の今後の課題は。

答 農家の減少や高齢化で、地場産野菜の確保が課題となる。

大阪・関西万博について

本会議



坂本 拓哉
(大阪維新の会)

また、市主催のレギュライベン

トの総延べ来場者数は約1万300人であった。

万博閉幕後の展開は。

実際にパビリオンの担当者を務めた国を調べ、万博当日はそのゲストティーチャーとして招いた国にスタッフにインタビューを行った新聞にまとめるなど、学校の教育活動と関連づけた取組を行うことで、深い学びにつながったと報告を受けている。

府の児童・生徒招待事業について

本会議

本会議



池田 治子
(真政会)

また、市主催のレギュライベン

トの総延べ来場者数は約1万300人であった。

万博閉幕後の展開は。

実際にパビリオンの担当者を務めた国を調べ、万博当日はそのゲストティーチャーとして招いた国にスタッフにインタビューを行った新聞にまとめるなど、学校の教育活動と関連づけた取組を行うことで、深い学びにつながったと報告を受けている。

府の児童・生徒招待事業について

本会議

本会議

本会議

問 ミドル期シングルの推移について、市の受け止めは。

答 当該世帯は増加しており、将来的な孤独孤立といった課題を潜在的に有していると認識している。

問 ミドル期（35～64歳）シングルに対する取組について

答 ミドル期シングルの推移について、市の受け止めは。

問 補聴器購入費助成の早期導入を求めるが、導入の目標時期は。

答 8年度の実施に向けて協議を進めている。

問 高齢者の加齢性難聴対策について

答 高齢者の加齢性難聴対策について

本会議
寺西 敬子
(公明党)

本会議
森 博孝
(真政会)

等について情報収集を行うなど、調査研究していく。

問 大阪広域水道企業団との統合による水道事業の広域化の推進について、市の考え方は。

答 元年に水道法改正後、5年に府では大阪府水道基盤強化計画を策定し、企業団との統合が実施計画に掲げられた。

問 宇都宮市では自治会の役割を再認識し「地域で支え合う自治会条例」を制定したが、市の見解は。

答 転入時に自治会加入を促すお知らせの配布や、自治会の活動等を記載している自治会ハンドブックを市HPに掲載するなど、加入率の増加に向け取り組んでいる。自治会条例については、先進市の条例制定後の自治会の加入状況

問 宇都宮市では自治会の役割を再認識し「地域で支え合う自治会条例」を制定したが、市の見解は。

答 転入時に自治会加入を促すお知らせの配布や、自治会の活動等を記載している自治会ハンドブックを市HPに掲載するなど、加入率の増加に向け取り組んでいる。自治会条例については、先進市の条例制定後の自治会の加入状況

問 大阪広域水道企業団との統合による水道事業の広域化の推進について、市の考え方は。

答 元年に水道法改正後、5年に府では大阪府水道基盤強化計画を策定し、企業団との統合が実施計画に掲げられた。

等について情報収集を行うなど、調査研究していく。

問 同業の新たな取組内容は。

答 本市の魅力をインスタグラムで発信する「魅力発信チーム」を募集し、現在、参加者の決定に向けて手続を行っている。

問 9年度に統合しなかった場合のデメリットは。

答 統合による国交付金約10・2億円が活用できない点である。

問 同業の新たな取組内容は。

答 本市の魅力をインスタグラムで発信する「魅力発信チーム」を募集し、現在、参加者の決定に向けて手続を行っている。

等について情報収集を行うなど、調査研究していく。

問 地方交付金の活用について

答 7年度の物価高騰対策として、今回拡充された交付金の活用策は。

問 物価高騰対応重点支援活動スケジュールは。

答 7年12月中にチームメンバー

の選考を行い、8年1月にキックオフミーティングを開催する。

また、8年5月頃にさらなる魅力発信の向上を図るための研修として人気インフルエンサーによるSNS投稿講座の開催を予定する。

問 デジタル教科書について

答 デジタル教科書のメリットは、音声や動画等を組み合わせることで理解を深めやすいこと、文字の拡大や音声読み上げなどのア

問 デジタル教科書のメリットは、音声や動画等を組み合わせることで理解を深めやすいこと、文字の拡大や音声読み上げなどのア

等について情報収集を行うなど、調査研究していく。

問 文教こども

吉水 志晴

答 小・中学校の体育館で空調設備が設置されている学校数は。

答 現在は、門真はすはな中学校のみであるが、8年度は水桜学園、速見小学校、門真みらい小学校の合計4校を予定している。

等について情報収集を行うなど、調査研究していく。

問 学校体育館の空調について

れでいる。

答 小・中学校の体育館で空調設備が設置されている学校数は。

答 現在は、門真はすはな中学校のみであるが、8年度は水桜学園、速見小学校、門真みらい小学校の合計4校を予定している。

等について情報収集を行うなど、調査研究していく。

問 今後の取組は。

れでいる。

答 既に全校に設置済または7年度中に設置予定が守口市、枚方市、寝屋川市、四條畷市である。

また、交野市は8年度中に全校設置予定であり、大東市は7年度中に小学校5校以外は設置予定で、その5校についても8年度以降に設置できるよう取組を進めていると聞く。

固定資産税の支払いについて
市は固定資産税の納付が困難な市民に対して減免等ができる

学校の再編に伴う地域会議の在り方について
現在、中学校区で活動している地域会議について、今後、学校の再編が進むどうなるのか。

古川橋駅北側エリアのまちづくりについて

日本語教室の補助金について
令和6年の政治資金収支報告書が公表され、宮本市長の政治団体「きれいな門真をつくる会」では、195万円余のパーティー券収入があり、経費が40万円余で、利益は154万円余、利益率は約8割となっている。企業団体献金の隠れみのとなっている企業団体からのパーティー券購入は有るのか、明らかにせよと問うものではない。

安心して預け預かれる制度について
2026年4月から生後6ヶ月満3歳児の未就園児が対象のことでも誰でも通園制度が始まる。事業所状況や市民への周知は。市内教育・保育施設への意向調査では8施設が実施の意向で、広報かどま1月号や市ホームページへ掲載を予定する。

自校調理で無償の小・中学校給食を本市の魅力発信の中心に
本市の小・中学校給食は全校自校調理で、2023年2学期から完全無償化を実施している。府内で本市と同様に小・中とも自校調理で完全無償化の自治体は。本市を含め3市町である。

貫した支援を提供できるよう心がける必要があるとされている。

手帳の取扱いが可能である。



古川橋駅からの動線について



5月に開館するKADOMADO

8年5月に開館する文化創造図書館KADOMADOの詳細は。

日本語教室の補助金について
令和6年の政治資金収支報告書が公表され、宮本市長の政治団体「きれいな門真をつくる会」では、195万円余のパーティー券収入があり、経費が40万円余で、利益は154万円余、利益率は約8割となっている。企業団体献金の隠れみのとなっている企業団体からのパーティー券購入は有るのか、明らかにせよと問うものではない。

北島西・北地区のまちづくりについて
同地区のまちづくりの進展に伴い、當農者については8年3月をもって一旦耕作が終了となる。土地売却や借地契約が決定するまでの間の税制措置の支援について、市の考えは。

内海 武寿 (公明党)
本市は、7年10月に市街化調整区域から市街化区域へ編入されているが、土地区画整理事業区域内の市街化区域農地は、税制上、「宅地化農地」と認定され、かつ、計画的な宅地化のための計画策定

スマートフォン決済の現状は。

日本語教室の補助金について
令和6年の政治資金収支報告書が公表され、宮本市長の政治団体「きれいな門真をつくる会」では、195万円余のパーティー券収入があり、経費が40万円余で、利益は154万円余、利益率は約8割となっている。企業団体献金の隠れみのとなっている企業団体からのパーティー券購入は有るのか、明らかにせよと問うものではない。

日本語教室の補助金について
令和6年の政治資金収支報告書が公表され、宮本市長の政治団体「きれいな門真をつくる会」では、195万円余のパーティー券収入があり、経費が40万円余で、利益は154万円余、利益率は約8割となっている。企業団体献金の隠れみのとなっている企業団体からのパーティー券購入は有るのか、明らかにせよと問うものではない。

内海 武寿 (公明党)
本市は、7年10月に市街化調整区域から市街化区域へ編入されているが、土地区画整理事業区域内の市街化区域農地は、税制上、「宅地化農地」と認定され、かつ、計画的な宅地化のための計画策定

スマートフォン決済の現状は。

日本語教室の補助金について
令和6年の政治資金収支報告書が公表され、宮本市長の政治団体「きれいな門真をつくる会」では、195万円余のパーティー券収入があり、経費が40万円余で、利益は154万円余、利益率は約8割となっている。企業団体献金の隠れみのとなっている企業団体からのパーティー券購入は有るのか、明らかにせよと問うものではない。

内海 武寿 (公明党)
本市は、7年10月に市街化調整区域から市街化区域へ編入されているが、土地区画整理事業区域内の市街化区域農地は、税制上、「宅地化農地」と認定され、かつ、計画的な宅地化のための計画策定

スマートフォン決済の現状は。

日本語教室の補助金について
令和6年の政治資金収支報告書が公表され、宮本市長の政治団体「きれいな門真をつくる会」では、195万円余のパーティー券収入があり、経費が40万円余で、利益は154万円余、利益率は約8割となっている。企業団体献金の隠れみのとなっている企業団体からのパーティー券購入は有るのか、明らかにせよと問うものではない。

内海 武寿 (公明党)
本市は、7年10月に市街化調整区域から市街化区域へ編入されているが、土地区画整理事業区域内の市街化区域農地は、税制上、「宅地化農地」と認定され、かつ、計画的な宅地化のための計画策定

の減免措置を予定する。

等がなされたことの確認を受けたときは、8年度から11年度までの最長4年間は、固定資産税と都市計画税の10分の9ないし3分の2の減免措置を予定する。

購入や借地等が考えられる。

土地評価額の算定方法は、本組合設立後に当組合において、「土地評価基準」を定め、同基準に基づき、各筆の道路接道状況や形状等を指標に価格の算定を行う予定である。

購入や借地等が考えられる。

購入や借地等が考えられる。

土地評価額の算定方法は、本組合設立後に当組合において、「土地評価基準」を定め、同基準に基づき、各筆の道路接道状況や形状等を指標に価格の算定を行う予定である。

購入や借地等が考えられる。

■市政に対する一般質問の要旨（通告順）

内海 武寿（公明党）

- 1 まちづくりについて
- 2 門真市の財政について
- 3 安心・安全なまちの構築について

福田 英彦（日本共産党）

- 1 宮本市長の政治資金パーティー問題について
- 2 大阪広域水道企業団への水道事業の統合について
- 3 門真西高校の廃校方針に対する対応について

寺西 敬子（公明党）

- 1 高齢者の加齢性難聴対策について
- 2 門真市の将来視点の対策について

池田美佐子（公明党）

- 1 資源ごみの持ち去り対策について
- 2 廃食油の有効活用について
- 3 商業施設の誘致について

大倉 基文（大阪維新の会）

- 1 古川橋駅北エリアのまちづくりについて

後藤 太平（公明党）

- 1 固定資産税の支払いについて
- 2 自治会と地域会議について

池田 治子（真政会）

- 1 本市の財政状況等について

坂本大次郎（公明党）

- 1 読書活動の充実におけるG I G Aスクール端末や電子図書館の利用促進について

片平 恭子（大阪維新の会）

- 1 防災訓練について
- 2 防犯カメラ及び学校 I C T 機器の情報セキュリティ対策について

滝井 稔元（大阪維新の会）

- 1 門真市駅前のまちづくりについて
- 2 府域一水道について

森 博孝（真政会）

- 1 門真市の自治会について
- 2 水道事業の広域化について

豊北 裕子（日本共産党）

- 1 こども誰でも通園制度の本格実施について
- 2 自校調理でおいしく無償の小・中学校給食を門真市の魅力発信の中心にすることについて

深井 弘晃（真政会）

- 1 国庫補助金の内示について
- 2 本市の教育環境整備について

坂本 拓哉（大阪維新の会）

- 1 大阪・関西万博が本市にもたらした効果について

■各常任委員会の所管事項に対する質問の要旨（通告順）

●総務建設常任委員会

坂本大次郎（公明党）

- 1 シティプロモーション推進事業について
- 2 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用について
- 3 門真市駅前地区の再開発事業に伴う権利変換について

片平 恭子（大阪維新の会）

- 1 オープンプラットフォーム会議について

福田 英彦（日本共産党）

- 1 本市の「中期財政見通し」に伴う諸課題について
- 2 地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化について
- 3 門真市駅周辺の再開発による諸課題について

●民生水道常任委員会

寺西 敬子（公明党）

- 1 火災により発生した廃棄物について

五味 聖二（大阪維新の会）

- 1 日本語教室の補助金について

内海 武寿（公明党）

- 1 水道事業について

池田 治子（真政会）

- 1 スタートアップ支援について
- 2 大阪広域水道企業団との水道事業統合について
- 3 エシカル消費について

●文教こども常任委員会

後藤 太平（公明党）

- 1 就学援助について

大西 康弘（真政会）

- 1 学校薬剤師の環境衛生検査について
- 2 学校給食費無償化の下での食育・地産地消の取組について
- 3 学校の防犯カメラ設置について

大倉 基文（大阪維新の会）

- 1 G I G Aスクール構想の1人1台端末の入替えについて
- 2 学力向上事業について

吉水 志晴（大阪維新の会）

- 1 デジタル教科書について
- 2 体育館の空調について



※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。

議会活動日誌（令和7年11月1日～令和8年1月31日）

- | | | |
|-----|-------|------------------------------------|
| 11・ | 5 | 大阪府市議会議長会総会 |
| | 6～7 | 文教こども常任委員会管外行政調査 |
| | 11～12 | 治水事業促進全国大会・東部大阪治水対策促進
議会協議会中央陳情 |
| | 13 | 河北市議会議長会 |
| | 18 | 大阪府市議会議長会議員研修会 |
| | 19 | 大阪広域水道企業団議会定例会 |
| | 20～21 | 民生水道常任委員会管外行政調査 |
| | 26 | 議会運営委員会 |
| 12・ | 3 | 本会議(第4回定例会開会) |
| | 5 | 総務建設常任委員会 |
| | 8 | 民生水道常任委員会 |

- | | | |
|-----|-------|--------------------------|
| 12・ | 9 | 文教子ども常任委員会 |
| | 11 | 議会運営委員会 |
| | 18 | 議会運営委員会
本会議(第4回定例会閉会) |
| | 22 | 飯盛園組合議会定例会 |
| | 24 | 守口市門真市消防組合議会定例会 |
| | 26 | 仕事納め |
| 1・ | 5 | 仕事始め |
| | 15~16 | 飯盛園組合議会管外行政調査 |
| | 21~22 | 守口市門真市消防組合議会管外行政調査 |
| | 22~23 | 東部大阪治水対策促進議会協議会他都市視察 |
| | 29 | 河北支議会議長会総会・管外行政調査 |

